

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

マンション等に若い家族が移り住む傾向は続いていますが、高齢者人口も増えています。他地区と同様に8050問題を耳にする機会も多くなりました。高齢世帯や高齢単身世帯の増加も顕著で、健康な暮らしを維持するのは大変です。また、コロナ禍による外出機会の減少から生活が不活発になり易く、身体機能の低下などによる介護相談が明らかに増えています。

ケアプラザでは、いかに地域情報を把握して、生活の維持・活性化を図れるかが重要となります。感染予防に関する発信など、ケアプラザの機能を活用して地域生活を維持出来るよう取り組みます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域包括支援センターを中心に地域情報を把握して、要介護者への支援を行ないます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	町内会・民生委員・保健活動委員・友愛活動推進員等と連携を取りながら、引き続き介護予防を進めます。併せて感染予防や健康情報を発信しつつ、地域課題と一緒に取り組んでいきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	コミュニティハウスとの合築館の良さを生かし、多世代交流等による地域づくりを目指します。同時に活動の担い手の発掘・育成にも取り組みます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	川のまちエリア会議では、医療・介護の専門職だけでなく、地域住民や地域の関係機関も参加した勉強会を開催していきます。地域課題を共有し、課題解決に向けた話し合いからネットワークを検討するなど、多職種での連携を進めていきます。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

前年度から継続してケアプラザ全体で感染予防に取り組みました。年度前半では、外出機会が減り生活が不活発になってきたため介護相談が増えています。ケアプラザや地域の行事が見送られる中でしたが、見守り活動は町内会や民生委員と連絡を取りながら行なってきました。

年度後半では部屋の定員緩和に伴い、徐々に来館者が増えています。地域の方々との交流や連携も少しずつ再開し始めたところです。また、年度を通じてかわのまちエリア会議で感染予防・介護予防の啓発を行いました。

区からのコメント

地域住民との継続したつながりを重視してきた地域ケアプラザとして、新型コロナウイルス感染拡大による交流機会の減少は、引き続き事業に大きな影響をもたらしています。一方、企画・実施できた自主事業への申し込みは盛況で、ケアプラザへのニーズの大きさを改めて感じることもありました。引き続き、利用者の声をよく聴き、取組の工夫を続けることを期待します。

認知症への取り組みとして、かわのまちエリア会議でシールラリーイベントを認知症カフェと連携ながら開催するなど、認知症普及啓発をしっかりと進めています。地域ケア会議についても、民生委員や自治会とも連携しながら地域の見守りのために取り組んでおり、次年度は個別レベル・包括レベルの運動性もより一層意識しながら地域ケア会議を開催していくことを期待しています。

介護予防ケアマネジメントでは、地域活動が盛んである事の強みを活かし、既存の地域資源を活用した支援や情報提供が行われています。対象者が地域の中で生きがいや役割をもって充実した生活が継続されるよう更なる支援をお願いします。また、元気づくりステーションについて、自治会や老人クラブ会長会、保健活動推進員へ見学や支援への声掛けを行うなど、地域資源としての必要性を積極的に発信されました。引き続き、介護予防や健康づくり、支援を必要とする方への見守り活動等を主体的に運営できる地域づくりの推進に期待しています。

令和3年度鶴見市場地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域住民・関係団体・サービス事業者等に対して公正中立な立場を守っていきます。相談者の意思を尊重しつつ、特定の事業所に偏ることの無いように業務を行ないます。	毎年、人権擁護・個人情報保護研修を行なうだけでなく、必要に応じて各部署で話し合う機会を持っています。 コンプライアンスを順守して事故防止を図り、事故発生時には、マニュアルに沿って対応いたします。
実績	特定の事業所に依頼が偏ることなく業務を行なった。相談者や利用者への対応も公正・中立に行っている。	人権研修や個人情報保護研修を行なっている。誤送信・誤送付防止には、特に注意してきた。事故発生時には基本に沿って丁寧に対応してきた。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	自立支援を目指したケアマネジメントを進めていく。	・今年度からの法改正に対応し、適時説明していく。 ・コロナ禍であるため、対応に気を付けながらも、各サービス事業者等と連携し、利用者に必要なサービスを提供する。
利用料金・実費負担		通常の範囲を超えた場合は交通費実費負担。
職員体制	管理者 1名(看護師と兼務) 看護師1名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員1名	管理者1人(主任介護支援専門員と兼務) 主任介護支援専門員4人
契約者数	224人	契約者数 98人 (要支援者含む)

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用者数 630人/月、25人/日		
実施体制	【実施日数】 303日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 36名/日	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	食費 730円/日 おむつ代 100円・パット50円 実施地域外送迎費 片道 35円/km		
職員体制	介護職員 16名 (常勤3名、非常勤13名) 看護職員 4名 (常勤0名、非常勤4名)		
契約者数等	【延べ利用者数】 5,690人 【契約者数】 886人	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「鶴見市場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,517,663		14,517,663	14,517,663	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0	274,000	△ 274,000	自主事業参加費収入
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	3,990,000		3,990,000	0	3,990,000	施設使用料相当額
収入合計	18,507,663	0	18,507,663	14,791,663	3,716,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,002,000	0	12,002,000	10,812,929	1,189,071	
本俸	9,007,000		9,007,000	8,322,338	684,662	
社会保険料	700,000		700,000	729,093	△ 29,093	
手当計	2,000,000		2,000,000	1,511,254	488,746	
健康診断費	15,000		15,000	10,598	4,402	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	270,000		270,000	229,688	40,312	
その他	10,000		10,000	9,958	42	
事務費	1,500,000	0	1,500,000	918,751	581,249	
旅費	10,000		10,000	3,076	6,924	
消耗品費	200,000		200,000	76,010	123,990	
会議随費	0		0	0	0	
印刷製本費	200,000		200,000	54,618	145,382	
通信費	500,000		500,000	391,518	108,482	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	40,000		40,000	43,151	△ 3,151	
職員等研修費	5,000		5,000	807	4,193	
振込手数料	15,000		15,000	17,672	△ 2,672	
リース料	80,000		80,000	73,017	6,983	
手数料	10,000		10,000	1,631	8,369	
地域協力費	50,000		50,000	4,751	45,249	
その他	290,000		290,000	252,500	37,500	保健衛生費、広報費等
事業費	542,000	0	542,000	348,364	193,636	
運営協議会経費	42,000		42,000	11,760	30,240	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	500,000		500,000	336,604	163,396	自主事業講師謝金、材料費
その他	0		0	0	0	
管理費	2,693,000	0	2,693,000	3,889,843	△ 1,196,843	
光熱水費	1,000,000		1,000,000	2,109,063	△ 1,109,063	
清掃費	220,000		220,000	216,090	3,910	
機械警備費	80,000		80,000	77,149	2,851	
設備保全費	753,000	0	753,000	394,442	358,558	
空調衛生設備保守	37,000		37,000	37,088	△ 88	
消防設備保守	40,000		40,000	37,548	2,452	
電気設備保守	53,000		53,000	52,183	817	
害虫駆除清掃保守	23,000		23,000	22,989	11	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	600,000		600,000	244,634	355,366	自動ドア保守点検他
共益費	0		0	0	0	
その他	640,000		640,000	1,093,099	△ 453,099	ゴミルート回収委託料、昇降機設備点検他
修繕費	474,000		474,000	498,441	△ 24,441	
公租公課	1,296,663	0	1,296,663	1,081,292	215,371	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,296,663		1,296,663	1,081,292	215,371	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	18,507,663	0	18,507,663	17,549,620	958,043	
差引	0	0	0	△ 2,757,957	2,757,957	

自主事業費 収入	0	0	0	274,000	△ 274,000	
自主事業費 支出	0	0	0	336,604	△ 336,604	
自主事業 収支	0	0	0	△ 62,604	62,604	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「鶴見市場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,426,482		29,426,482	29,426,482	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	5,000	△ 5,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	0		0	0	0	
収入合計	35,375,482	0	35,375,482	35,380,482	△ 5,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,135,556	0	32,135,556	31,991,896	143,660	
本俸	20,000,000		20,000,000	19,436,960	563,040	
社会保険料	4,172,556		4,172,556	4,103,483	69,073	
手当計	6,700,000		6,700,000	7,177,887	△ 477,887	
健康診断費	50,000		50,000	50,632	△ 632	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	1,200,000		1,200,000	1,210,462	△ 10,462	
その他	13,000		13,000	12,472	528	
事務費	738,926	0	738,926	629,194	109,732	
旅費	10,000		10,000	9,454	546	
消耗品費	100,000		100,000	60,005	39,995	
会議滞在費	0		0	0	0	
印刷製本費	50,000		50,000	36,092	13,908	
通信費	200,000		200,000	173,743	26,257	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	97,900	2,100	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	11,471	8,529	
職員等研修費	30,000		30,000	10,415	19,585	
振込手数料	10,000		10,000	10,792	△ 792	
リース料	30,000		30,000	18,290	11,710	
手数料	5,000		5,000	11,066	△ 6,066	
地域協力費	5,000		5,000	0	5,000	
その他	178,926		178,926	189,966	△ 11,040	
事業費	1,575,000	0	1,575,000	700,415	874,585	
協力医	630,000		630,000	315,000	315,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	476,000		476,000	128,012	347,988	自主事業講師謝金、材料費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	141,774	12,226	自主事業講師謝金、材料費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	115,629	199,371	自主事業講師謝金、材料費
その他			0	0	0	
管理費	800,000	0	800,000	1,033,861	△ 233,861	
光熱水費	300,000		300,000	560,636	△ 260,636	
清掃費	60,000		60,000	57,439	2,561	
機械警備費	21,000		21,000	20,507	493	
設備保全費	214,000	0	214,000	104,846	109,154	
空調衛生設備保守	10,000		10,000	9,858	142	
消防設備保守	10,000		10,000	9,980	20	
電気設備保守	14,000		14,000	13,871	129	
害虫駆除清掃保守	6,000		6,000	6,110	△ 110	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	174,000		174,000	65,027	108,973	自動ドア保守点検他
共益費	0		0	0	0	
その他	205,000		205,000	290,433	△ 85,433	ゴミルート回収委託料、昇降機設備点検他
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	35,375,482	0	35,375,482	34,481,366	894,116	
差引	0	0	0	899,116	△ 899,116	

自主事業費 収入	0	0	0	5,000	△ 5,000	
自主事業費 支出	0	0	0	385,415	△ 385,415	
自主事業 収支	0	0	0	△ 380,415	380,415	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大口目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 鶴見市場地域ケアプラザ

3年4月1日～4年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	900	988	-88	900	1,475	-575	16,380	15,720	660	64,140	45,742	18,398	2,800	3,171	-371
	その他	0	0	0	0	10	-10	570	125	445	11,700	9,403	2,297	580	824	-244
	事業・負担金収入			0			0	0	0	0	7,000	5,667	1,333	280	351	-71
	食費収入			0			0	0	0	0	4,700	3,616	1,084	300	473	-173
	介護認定調査収入			0			0	570	115	455	0	0	0	0	0	0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	0	10	-10	0	10	-10	0	120	-120	0	0	0
	収入合計(A)	900	988	-88	900	1,485	-585	16,950	15,845	1,105	75,840	55,145	20,695	3,380	3,995	-615
支出	人件費	0	0	0	0	0	0	16,720	16,607	113	51,860	45,866	5,994			0
	事務費	0	0	0	0	18	-18	522	394	128	2,990	1,482	1,508			0
	事業費	0	0	0	0	13	-13	50	32	18	8,070	6,246	1,824			0
	管理費	89	68	21	89	68	21	75	223	-148	11,000	10,706	294			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	286	-286	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	0	286	-286			0
	支出合計(B)	89	68	21	89	99	-10	17,367	17,256	111	73,920	64,586	9,334	0	0	0
	収支 (A) - (B)	811	920	-109	811	1,386	-575	-417	-1,411	994	1,920	-9,441	11,361	3,380	3,995	-615

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	出張カフェ	H25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザから遠い地域に住む方への出張事業。未就学児親子の居場所作りと、情報提供	3:養育者及び乳幼児		絵本読み聞かせや、手遊び、工作や交流/毎月1回	9	126
2	ゆうづるキッズイベント	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	読み聞かせ等のイベントを通し、親子の居場所づくり、子育て情報の提供。	3:養育者及び乳幼児		5:リミックや、読み聞かせ、親子体操など。/毎月2回	21	674
3	ソフトエアロビ教室	H21	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	保育付きで母親のレスパイト、母子分離のきっかけ作り	3:養育者及び乳幼児		母親向けにソフトエアロビ体操を2時間実施。その間別室にて地域の保育ボランティアが子供を保育。/月1回	0	0
4	絵本お話し会	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子の居場所の提供、先輩ママとの交流の機会の提供、幼少期からの読書の習慣づけ	3:養育者及び乳幼児		ボランティアによる絵本の読み聞かせ。参加者同士の交流や先輩ママへの相談の場の提供。/月1回	10	249
5	転倒骨折予防教室 明日香	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の健康づくり、外出の機会の提供	1:高齢者		ボランティアによる絵本の読み聞かせ。参加者同士の交流や先輩ママへの相談の場の提供。/週1回	50	794
6	はまちゃん体操	H20	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の健康の維持向上を図り交流や情報交換の場とする。	1:高齢者		はまちゃん体操とひざびざわっくん体操を上映しながら体操をする。/月2回	22	408
7	ヨガ健康体操教室	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の健康づくり、介護予防、外出の機会の提供	1:高齢者		ヨガインストラクターによるヨガの指導のもとヨガをしながら健康増進。/月1回	12	227
8	ポッチャ交流会	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害者スポーツを通して障害者理解、スポーツの体験、習慣づけ、介護予防のきっかけとする。	5:地域		2:ポッチャをする。/月1回	10	146
9	マーじゃんサロン	H21	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者のための居場所の提供。ボランティア育成。	1:高齢者		5:介護予防して麻雀をしながら指の運動、会話や交流を楽しむ。/月2回	0	0
10	パソコン相談室	H19	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	団塊の世代の男性などに対して外出の機会の提供	5:地域		1:パソコン相談/月1回	8	51
11	各種コンサート	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	音楽を通して地域交流の促進。地域活動者の発表の場の提供。	5:地域		楽団を招いて音楽コンサート/不定期	2	165
12	パパ講座OB会	R2	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	パパ講座に参加した父親を中心にパパサークル等につなげるために実施。父親の繋がり作りや地域参加。	3:養育者及び乳幼児		奇数月の土曜日	5	57
13	親父の背中	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	父親と子供のふれあい遊び、父親の体力強化。	3:養育者及び乳幼児		偶数月の土曜日 親子体操	6	102
14	パパ講座	R1	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	父親の育児参加促進と父親同士の交流	3:養育者及び乳幼児		夏～秋/3回 子育てについての講話	2	37
15	じゃがいも掘り	R3	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	生活支援COが実施しているグリーンサポーターが育てた作物を地域の子供たちが収穫体験しながら、交流をする。	3:養育者及び乳幼児		5:夏/1回 収穫体験と交流	1	30
16	ブラレールであそぼ!	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で外出機会が減っている親子に向け、居場所づくり。	3:養育者及び乳幼児		2:ブラレールで遊ぶ/不定期	2	53
17	男の料理教室	H27	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	男性の趣味の活動や社会交流をすすめ、活気ある生活支援をするとともにボランティアなどの地域支援につなぐ	5:地域		1:メンバーで献立を考え、昼食づくりを行い、会食を行う。料理以外のボランティア活動も紹介。	7	33

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	介護者のつどい「かたらい」	H18	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者の介護に対する疑問や悩みなどを話すことにより日々の介護負担を軽減していただく。	5：地域	1	介護者同士の座談会、ゲストスピーカーによるミニ講座・勉強会等	12	81
19	つるかめサロン	H18	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	引きこもりがちで脚力や意欲の低下している高齢者に、介護予防に関する知識の普及や、認知症予防の啓発を行う。	1：高齢者		体操や脳トレ、ゲームや制作など楽しみ活動。	10	175
20	ほがらか教室	H18	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	外出支援、介護予防普及啓発、地域の方との交流	1：高齢者	5	認知症予防、運動、口腔機能向上等の地域住民主体の健康づくりの場	8	444
21	男の筋トレ	H31	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	男性を対象に、外出や運動の機会を広げ、地域参加や交流の機会とする。	1：高齢者		ストレッチや関節の運動、筋力トレーニングを行う。	12	74
22	認知症サポーター養成講座	H25	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	認知症の普及啓発を行い、地域住民の認知症に関する理解を深め、サポーター養成を行う。	5：地域	1	キャラバンメイトやボランティアが講師となり、事例やグループワークを通して交流しながら認知症について学ぶ。	0	0
23	やさしい法律教室	H28	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域向けの法律に関する講座。身近な課題について制度の啓発や個別相談を実施。	5：地域	1	弁護士等を講師として招き、成年後見制度についての講座を実施。合わせてエンディングノートについても分かりやすく情報提供。個別相談も実施。	1	13
24	悪徳商法防止講座	H23	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	最新の悪徳商法手口について啓発し、被害防止のための工夫や、相談機関情報など情報提供し未然防止につなげる。	5：地域	1	横浜市消費生活総合センターからの講師を派遣し実施。悪徳商法について情報提供。事例や、被害防止のために日常できる工夫、断る方法など講義や意見交換を通し学びを深めている。講座参加については老人会と協力して周知している。	3	60
25	手形・足形アート作り	R3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	居場所作り。赤ちゃん会を卒業した親子向け。ネットワーク作り	3：養育者及び乳幼児		子どもの手形や足形アート作り	2	40
26	協力医の健康講座	H28	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民に対しての医療、健康情報の啓発	5：地域	1	サロン等自主事業や地域活動の場で講演会を実施し、健康づくりや介護予防等について講演会を実施。	10	6
27	ボランティア活動支援	R2	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	住民レベルの助け合いを作る。ボランティアの活動の場をすすめる。	5：地域	1	生活支援に関する手強い地域課題解決に向けた事業の実施 来年度までに実施	0	0
28	ゆうづるガーデンサポーター	H27	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	地域の交流やボランティア活動のきっかけづくり。シニアボランティアの地域貢献・生きがいにつなげる。	5：地域	1	ケブラザ敷地内の庭木の剪定や草刈・草花の手入れ及び植樹などの環境整備。	93	232
29	ウッドデッキで水遊び	H20	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ウッドデッキで水遊びを開催し、居場所づくりの一助とする	3：養育者及び乳幼児		水遊び	3	69
30	居宅介護支援事業所連絡会	H18	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアマネの資質の向上、スキルアップを図り、各機関とも良好な連携を図りプランの充実、包括としての支援を行う。	6：事業者	5	不定期 制度の知識や支援についての研修、情報交換、交流会など	2	23
31	スマホ講座	R3	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	コロナ禍になっても孤立することなくつながりを持ってたり情報を得たり様々な手続きもできるツールとして知ってもらおう。もっと暮らしを楽しんでもらおう。	1：高齢者	5	スマホでできる、楽しめるアプリの紹介 操作の仕方 セキュリティについて等 専門業者のかたを講師に行う。	2	39
32	地域包括支援センターだより「優包」	H27	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域包括支援センター機能周知のための広報紙。介護予防、医療情報などを広く地域へ発信する。	5：地域		介護予防事業の報告、権利擁護に関すること等情報等発信し、相談機能をPRする。協力医コラム等医療情報を掲載し、健康への関心が高まるよう紙面づくりを行う。	2	3000
33	キャラバンメイト交流会	H29	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	認知症キャラバンメイトの交流会を行い、担い手育成やネットワークづくりを行う。地域への認知症に関する普及啓発を行う。	5：地域	1	キャラバンメイト活動報告による地域ニーズの把握、認知症サポーター養成講座はじめ事業企画などをキャラバンメイトとともに行う。	0	0
34	ゆうづるLab	H31	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子どもの居場所作り、施設の紹介	4：子ども・青少年		長期休み期間の居場所作り・体験	2	54
35	3A講座	R3	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	認知症予防の普及啓発、地域活動者の交流、キャラバンメイト等のスキルアップ	5：地域		認知症予防のきっかけや認知症当事者との関わり方等について実践を通して学び、交流の機会とする。	1	25
36	認知症ミニ講座	R3	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	地域マンション理事会と協力して、正しい認知症の知識を学び、対応の仕方について共有する講座を実施。地域で心配な方についての相談先啓発も行う。	5：地域		元宮ピューハイツマンションにて認知症の方を管理人さん含め見守りをしていた。理事会と協力して入居者に正しい認知症の知識を広め、声掛け、相談先について講座を通して伝える講座を企画。	1	13